

資料提供(投げ込み) 令和元年6月17日(月)	
場所 津市政記者室	
事務担当課	
所 属	職・氏 名
市民部 人権課 (電話059-229-3165)	人権担当参事(兼)人権課長 大川 祐喜

平和を考える月間における行事について

本市では、7月15日から8月15日までを「平和を考える月間」と定め、戦争の悲惨さと平和の尊さを考えるためにさまざまな行事を開催します。

記

1 平和を考える市民のつどい(入場無料)

- (1) 日時 令和元年8月3日(土)
 - 〔第1部〕10時30分～12時00分(10時00分開場)
 - 〔第2部〕13時30分～15時30分(13時00分開場)

※第1部、第2部どちらかだけでも参加いただけます。
- (2) 場所 津リージョンプラザお城ホール
- (3) 定員 各600名(先着順・整理券の発行はありません)
- (4) 内容
 - 〔第1部〕アニメーション映画「火垂るの墓」(上映88分)
 - ※昭和20年、神戸大空襲で母と家を失った14歳の兄・清太と4歳の妹・節子。終戦前後の混乱の中、必死に生き抜こうとする兄妹の物語です。
 - 〔第2部〕劇映画「樺太1945夏 氷雪の門」(上映119分)
 - ※敗戦間際の樺太にソ連軍が侵攻を開始し、8月20日真岡の町に上陸。緊急の電話連絡を受信するため、職場にとどまった9人の女性電話交換手の悲劇を描いた作品です。

2 平和の折り鶴の募集

- (1) 募集期間 令和元年7月1日(月)～7月19日(金)
- (2) 場所 人権課、各総合支所地域振興課(生活課)
- (3) 内容 広島平和記念公園内の「原爆の子の像」に捧げる平和の折り鶴を募集します。

※折り鶴は1辺15cmまたは7.5cm程度の用紙を使用し、40羽を一組とし羽根を広げないで、丈夫な糸(束ねる部分を35cm残す)に通したものか、千羽鶴にして提出してください。また、糸の端はビーズやストローを短く切ったもので留め、折り鶴が抜け落ちないように工夫してください。数が少ない場合は、糸に通さない状態でも受け付けます。

- 3 日本非核宣言自治体協議会ミニミニ原爆展の開催について（入場無料）
- (1) 日時 令和元年8月2日（金）～8月4日（日）9時30分～16時30分
 - (2) 場所 津リージョンプラザ 展示ギャラリー
 - (3) 内容 津市は日本非核宣言自治体協議会に加入し、非核平和に取り組んでいます。被爆の実相をより多くの方に知ってもらうため、被爆後の広島・長崎の様子などの写真とその解説について、ポスター展示します。
- 4 被爆体験記朗読会（入場無料）
- (1) 日時 令和元年8月4日（日）10時30分～11時30分
 - (2) 場所 津リージョンプラザ 生活文化情報センター
 - (3) 内容 戦後70年以上が経過し、被爆者の高齢化が進んでいます。唯一の戦争被爆国として、被爆者の体験や平和への想いを次世代に語り継ぐために、厚生労働省と広島市、長崎市が協力し、被爆体験伝承者等派遣事業を実施しており、今年度は、被爆者がつづった体験記や原爆詩の朗読を行います。
- 5 原爆パネル展の開催（入場無料）
- 市内で原爆パネル展を開催します。
- ※開催日・場所等の詳細については広報津7月1日号に掲載します。

7月15日～8月15日は



平和を考える月間

津市では、戦争の悲惨さと平和の尊さを市民の皆さんに考えていただこうと、7月15日～8月15日を「平和を考える月間」と定め、さまざまな行事を開催します。

入場無料

平和を考える市民のつどい

8月3日(土)

- ★津リージョンプラザ お城ホール
- ★定員 /各600名(先着順・整理券の発行はありません)

第1部

〔開場〕 10時00分
〔開演〕 10時30分～12時00分

映画(アニメーション映画88分)

「火垂るの墓」



©野坂昭如/新潮社1988

昭和20年、神戸大空襲で母と家を持った14歳の兄・清太と4歳の妹・節子。終戦前後の混乱の中、必死に生き抜こうとする兄妹の物語です

第2部

〔開場〕 13時00分
〔開演〕 13時30分～15時30分

映画(劇映画119分)

「樺太1945夏 氷雪の門」



©「氷雪の門」上映委員会

敗戦間際の樺太にソ連軍が侵攻を開始し、8月20日真岡の町に上陸。緊急の電話連絡を受信するため、職場にとどまった9人の女性電話交換手の悲劇を描いた作品です。

8月2日(金)～4日(日)

平和の折り鶴の展示

★9時30分～16時30分 ★津リージョンプラザ 展示ギャラリー

原爆パネル展

市内で原爆パネル展を開催します。
※開催日・場所等の詳細については広報津7月1日号に掲載

日本非核宣言自治体協議会 ミニミニ原爆展

★9時30分～16時30分
★津リージョンプラザ 展示ギャラリー

津市は日本非核宣言自治体協議会に加入し、非核平和に取り組んでいます。被爆の実相をより多くの方に知ってもらうため、被爆後の広島・長崎の様子などの写真とその解説について、ポスター展示します。

8月4日(日)

被爆体験記朗読会

★10時30分～11時30分
★津リージョンプラザ 生活文化情報センター

平成30年度から、厚生労働省と広島市、長崎市が協力し、被爆体験伝承者等派遣事業を実施しています。今年度は、被爆者がつづった体験記や原爆詩の朗読を行います。

主催/津市 問い合わせ先/人権課 TEL 229-3165

8月2日(金)～4日(日)

津平和のための戦争展

9時30分～16時30分
津リージョンプラザ 生活文化情報センター
内容/津市における空襲時や戦時下の生活に関する資料展示

主催/津平和のための戦争展実行委員会事務局
問い合わせ先 TEL 080-2639-6024

8月4日(日) 平和のための音楽会

開場 13時00分 開演 13時30分～15時30分
会場 津リージョンプラザ お城ホール
入場料 協力券500円

内容/児童・少年少女合唱団、ピアノ連弾、ソプラノ&テノール独唱、邦楽合奏、器楽アンサンブル、平和のための合唱団
主催/平和のための音楽会事務局 問い合わせ先 TEL 227-0340

~~平和への願いを込めて~~



折り鶴を募集します

本市は、平成19年3月29日、非核三原則を遵守し、核兵器の廃絶と軍備の縮小を全世界に強く訴えるとともに、世界の恒久平和と人類の安全を願い、「非核・平和都市」を宣言しました。

そこで、改めて戦争の悲惨さや平和の尊さを深めていただくため、市民の皆様から平和への願いを込めた折り鶴を募集します。

お寄せいただいた折り鶴は、広島市平和記念公園の「原爆の子の像」に捧げます。

お願い

- ★折り鶴は1辺15cmまたは7.5cm程度の用紙を使ってください。
- ★折り鶴は40羽を1組とし、羽根を広げないで、丈夫な糸（束ねる部分を35cm残す）に通したものが、千羽鶴にして提出してください。
- ★糸の端は、ビーズやストローを短く切ったもので留め、折り鶴が抜け落ちないように工夫してください。
- ★数が少ない場合は、糸に通さない状態でも受け付けます。

募集期間

令和元年7月1日（月）～19日（金）

折り鶴 受付窓口

市民部人権課（本庁3階）、久居総合支所生活課
河芸総合支所地域振興課、芸濃総合支所地域振興課
美里総合支所地域振興課、安濃総合支所地域振興課
香良洲総合支所地域振興課、一志総合支所地域振興課
白山総合支所地域振興課、美杉総合支所地域振興課

《問い合わせ先》

津市市民部人権課【☎059-229-3165】